

SHARP



Super MZ

新製品紹介資料

MZ-2500 シリーズ

Model 20 **MZ-2511**

Model 30 **MZ-2521**

目 次

I 企画意図	P.1
II 特 長	P.2~4
III 外観イメージと本体スペック	P.5
IV その他の主なスペック	P.6~9
V 各機能説明	P.11~14
VI 製品構成図	P.15
VII システム構成図	P.16~18
VIII 他社製品比較	P.19

I 企画意図

ヒューマンコミュニケーションを創るパソコンを目指して…

人間は太古以来さまざまなコミュニケーション手段をつくりだしてきました。コミュニケーションすることに対する限りない欲求が、今日の文明を築きあげ、情報通信革命の基礎となったとも言えます。

5段階の情報通信革命

第1段階	言語の発明
第2段階	文字の発明
第3段階	印刷技術の発明
第4段階	電信、電話、ラジオ、テレビの発明
第5段階	コンピュータコミュニケーション

しかし、いまコミュニケーションを図るのは人間であり、それを手助けしてくれるのがコンピュータです。つまり、コンピュータを使うことにより人間と人間のコミュニケーションが円滑になるだけでなく、迅速かつ正確に行えるようになるのです。

「人間と人間のコミュニケーションのインターフェイス」……それがこれからのパソコンであり、そのパソコンを使って、Human Communication(ヒューマン・コミュニケーション)を図る時代がやってきたのです。

新MZ企画意図

人と人のコミュニケーションを手助けするツールとして電話を活用。

また、データのリード・ライト機能+音声の録再機能をもつ専用ボイスレコーダにより、マニアが新しいアプリケーションを創造し、夢を持てるパソコンとして本機を企画するとともに、コミュニケーション機能を今後のMZの大きな柱の1つとして展開します。

Ⅱ 特 長

1. グラフィック

多くの目的に満足して使っていただけるよう、画面の処理機能を強化し処理速度を向上。

• 高速グラフィック処理

グラフィックを画面に表示する速度は、当社従来比(MZ-2200)演算速度2～3倍、グラフィック描画速度約16倍と高速。グラフィックの画面の書き替え時、時間が長くていただつことはありません。

• 高精細度画面

高精細度画面（横640×縦400ドット）が使えます。最大1000文字の漢字を一度に画面に表示。本格的なワープロソフトが使える一覧性に優れています。

精細度：表示画面のきめ細かさを意味し、16ビットパソコンのほとんどは640×400ドットの画面が使えます。

• 多彩なカラー表示

標準で256色を画面に表示できます。また、別売のパレットボードを使うと4096色の中から任意の15色を画面に表示。画面に多くの色表示ができるので自然色に近い色合の表現ができ、微妙な色合が必要な服飾デザインやインテリアなどの分野で威力を発揮します。

• スムーススクロール採用

文字画面やグラフィック画面を見易く、扱い易くするためにスムーススクロールを採用しました。

スムーススクロール：表示画面のサイズにより大きな表やグラフィックを上下左右に文字を上下になめらかに移動させる機能

• 高速表示のPCG

高速で画面に表示できるPCGを使っていますので動きの速いゲームが満喫できます。

PCG(プログラマブル・キャラクタ・ジェネレータ)：プログラムで自分の好きな文字やモザイク画をすることのできる機能です。

• 瞬時に画面の色を替えるカラーパレット機能

標準で16色の中から16色が選べます。別売のパレットボードを使うと4096色の中から任意の15色が選べます。たとえば服地の色あいの検討、イラスト、アニメなどの色を替えた感じを見たい時に威力を発揮。

カラーパレット：指定した色を他の色に瞬時に変更できる機能。

• 高精細度画面と中精細度画面の切替えOK

高精細度画面と中精細度画面の両方が使えます。640×400・640×200の両方のディスプレイが使えるよう設計されており、従来のMZ-2000/2200/5500/6500の別売のディスプレイも使えます。

2.漢字

日本語文書作成時に必要な漢字ROM(JIS第1水準、第2水準)を標準装備、別売の辞書ROM(9万語)も用意されていますので、人名・地名やワープロソフトなどの漢字への変換が早いなどワープロ専用機なみの機能を持っています。

3.キーボード

• 使いやすい小型キーボード

キーボードは小型(410(W)×196(D)×38(H)<mm>)ですが、98キーも持っており文字の配置が無理なくしてあり、使い勝手に優れています。

• JIS配列と50音配列の切替式

キーボードのカナ配列は多くの人が使っているJIS配列を採用。しかし、入門者や低年齢のユーザーがJIS配列が使いにくいと感じた際は、ソフト切替でBASICでは50音配列でも使えるよう工夫されています。50音キーシールを同梱しキー表示(切替式)は、キー一列を一度に貼りつけられます。

• シリンドリカルステップスカルプチャータイプキー

キーボードは、シリンドリカルステップスカルプチャータイプを採用。指がキートップに馴染みやすく、操作時の手の角度も自然に保つことができ操作性に優れています。

4.メモリー容量

メモリーは128KBと大容量を標準に持っており、別売の増設RAMボード(128KB)を使うと256KB。これにより、大きなプログラムサイズの本格的実務ソフトやコンパイラ言語が使用でき、パソコンの応用範囲がさらに広がります。

5.大容量3.5インチフロッピー

フロッピーの主流になりつつある3.5インチフロッピーディスクを採用。メディアのサイズは小さくなり、容量は5インチフロッピーなみの640KB(アンフォーマット時1MB/基)もあり、大容量のデータを扱うアプリケーションソフトに対してさらに便利になりました。

N社8ビット機：5インチ 320KB/基	F社8ビット機：3.5インチ 320KB/基
----------------------	------------------------

6.サウンド

ゲームソフトに音の迫力を増すため、従来のPSG(プログラマブル・サウンド・ジェネレータ)8オクターブ3重和音にFM音源8オクターブ3重和音を追加。ピアノ、ギターなど楽器の音からサイレンのような効果音まで幅広い音の表現が可能になりました。

7. ミニデータベースソフト (テレホンソフト) 内蔵

住所録・電話帳にもなり、別売のモデム電話を使うと自動的に電話をかけさせるオートダイヤラーやデータ転送が可能になります。電話は、自分でしゃべるだけでなくその場にいなくても自分の声を送ったり、データを送ったり、ホビーに実務にあなたの行動範囲をひろげてくれます。

8. ボイスレコーダ

プログラムやデータの読み書きに加えテープレコーダと全く同じ音声の録音/再生ができるボイスレコーダを標準装備。コンピュータ英会話、コンピュータ絵本、コンピュータ教育など、先生の声やナレーションの必要な分野にまで用途が広がりました。

9. 2種類のBASICを装備

大半のパソコンに使われているマイクロソフト系BASICと同様のコマンド使用のBASICを標準装備。さらに従来MZ-2000系のBASICファンの方のためにMZ-2000系BASICも装備。あなたの個性に合わせて使えます。

10. ユーティリティソフト

数多くのユーティリティソフトを標準装備、目的に応じて機能アップが図れます。

- ソフトウェアコンバータ

MZ-2000/2200/80Bのソフトウェア(BASIC)がMZ-2500シリーズで使えるよう変換してくれます。

- PCG(プログラマブル・キャラクタ・ジェネレータ)

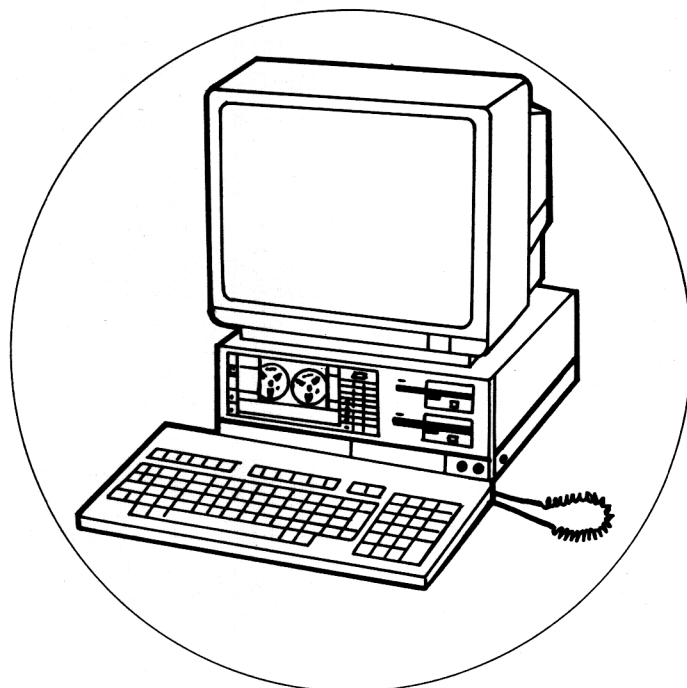
グラフィックをBASICでより簡単に使いやすくするためのツールソフトも装備。

11. 豊富なソフトウェア

MZ-2000/2200/MZ-80Bのソフトウェア及び周辺機器が、そのまま使えるモードを持っています。しかも機械語プログラムも変更なしに使えますので移植の必要がありません。

(但し、5.25インチFD用として、作成されたソフトを3.5インチFDに移植した場合、一部使用できないものもあります。)

Ⅲ 外観イメージと本体スペック



外観の訴求ポイント

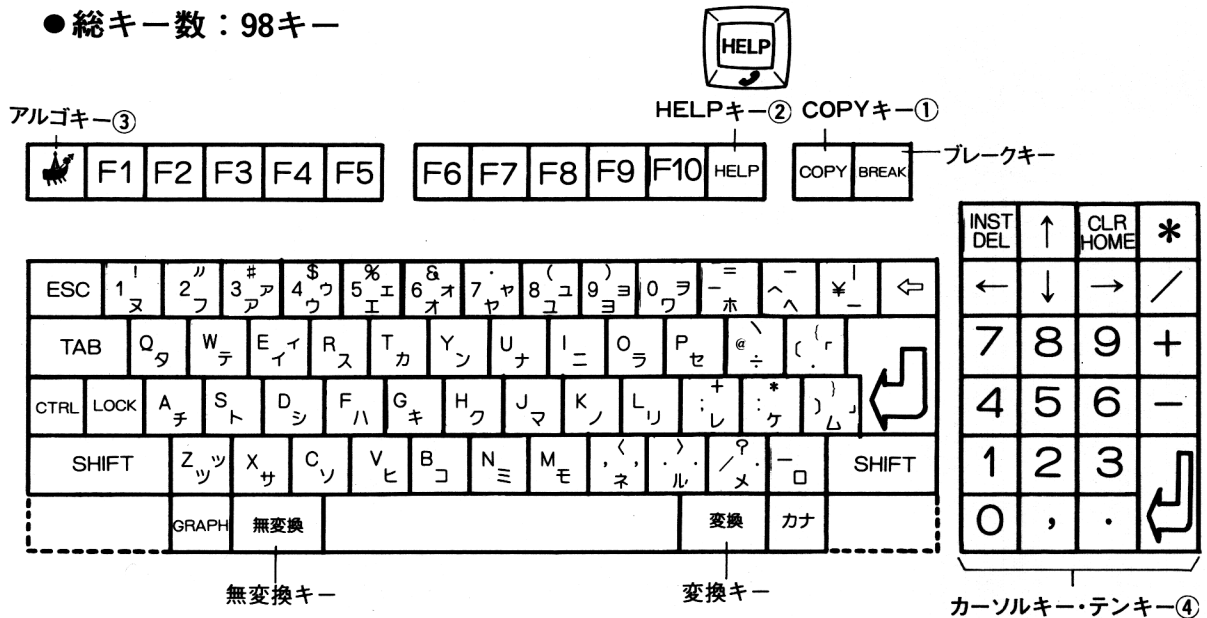
- ① CPU本体, CRT, キーボード
分離タイプ
- ② 本体は350(W)×345(D)×128
(H)mm(CPU本体)の省スペース設計
- ③ オーディオ的感覚を取り入れた
斬新なデザイン

CPU	Z-80B(6MHz/4MHz)
ROM	IPL, IOCS : 32KB 漢字(JIS第1水準, 第2水準) : 256KB テレホンソフト : 16KB(別売)
RAM	メイン : 128KB(オプションで最大256KB) テキスト, アトリビュート, PCG他 : 14KB グラフィック : 64KB(オプションで最大256KB)
インターフェイス (標準装備)	CRTインターフェイス(ビデオ(B/W), RGB, RGBI, リニアRGB) プリンタインターフェイス(セントロニクス社準拠/MZ方式) RS-232Cインターフェイス(2ch 9ピン/25ピン) ch(A) : JIS規格RS-232C I/Fと同形状のコネクター(別売のモデム 電話はこのchに接続します。) ch(B) : MZ-2200/1500用RC-232C I/F MZ-8BI03と同形状の コネクタ(MZ-2000用RS-232C機器をサポート) ボイスレコーダインターフェイス(専用) 5インチFDインターフェイス マウスインターフェイス ジョイスティックインターフェイス(アタリ仕様2CH)
備考	MZ-2000/2200/80BのそれぞれのモードにてMZ-2000/2200/80Bの インターフェイスカード使用可能
外部記憶	3.5インチFD 640KB/基(MZ-2511 : 1基, MZ-2521 : 2基 内蔵) 5.25インチFD(MZ-1F02/1F07)(別売)接続可
ボイスレコーダ	データのリード/ライト機能(2000Bps)に加え音声の録再機能付き
サウンド機能	PSG 8オクターブ3重和音 FM音源 8オクターブ3重和音

IV その他の主なスペック

1 キーボード

- JIS配列
- シリンドリカルステップスカルプチャータイプキー
- テンキー付き
- 総キー数：98キー



① キーボードの特長

■ 変換、無変換キー

パソコンの代表的なアプリケーションソフトの一つであるワープロソフトの操作性を高めるため、新たに
変換・無変換キーをスペースキーの両端に配置。日本語表示のため、わかりやすく、従来機のようにカナ→漢字
変換に迷うことがありません。

■ 特殊機能キー (COPY, BREAK, HELP, アルゴ)

ファンクションキーと区別するためCOPY, HELP, アルゴ, BREAKの各キーのキー表示の色を変えることにより
入力ミスが少なくなるよう配慮しました。

① COPYキー

このキーで、文字や絵等をプリンタへ打ち出すことができます。また画面上で文字を別の場所へコピーするこ
ともできます。

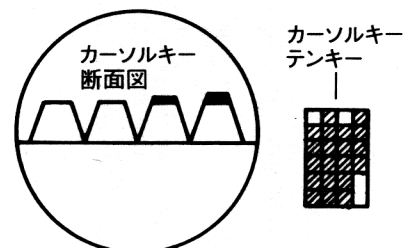
② HELPキー

BASIC使用時のON HELP GOSUB～命令、HELPキーを押しながら電源を投入すると BASIC M-25か
BASIC S-25の選択画面が表われ、どちらを立ち上げるか選択できます。

③ アルゴキー：P13.10項を参照

④ カーソルキー、テンキー

カーソルキーのみ高さを回りのキーより高くし、しかも、INST・DEL
キー、CLR・HOMEキーを重くすることによって他キーと区別し扱いや
すさを配慮。



■その他

JIS配列 50音配列切替可能

BASIC命令(INIT"KB:..."でカナの JIS,50音の両配列を切り替えることができ初心者には50音、キー操作に慣れた方はJIS配列と使い分けができます。

■シール

- 50音配列用のシールを用意。しかも一列を一度に貼れるため、一枚一枚貼る手間を解消。
- MZ-2000/2200/80B対応のシールも用意。
- 日本語ワープロ使用時など、キー操作を容易にするため日本語表示のシールを用意。

2 カラーディスプレイ[MZ-1D22](別売)

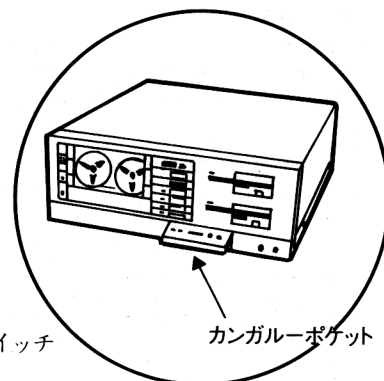
14インチ高精細度カラーリニアRGB入力(RGB I 入力も可)

方式	RGB	RGBI	リニアRGB
表示能力	8色	16色	無限

ドットピッチ：0.39mm

ドット構成：640×400ドット(640×200ドットも本体操作により可能)

640×400 / 200ドット切り替え方法：本体前面のカンガルーポケットの中のスイッチにより切替。



3 モデムホン[MZ-1X19](別売)

モ デ ム：1200ボー(半二重)、300ボー(全二重)をスイッチにより切替。

ダイヤル信号：ダイヤルパルス式

主 な 機 能：ワンタッチリダイヤル、オンフックダイヤル、自動ダイヤル発信

インターフェイス：RS-232C(25ピン)

4 その他の周辺機器

辞書ROMボード	音声合成ボード	バレットボード	増設RAMボード
MZ-1R28	MZ-1M08	MZ-1M10	MZ-1R26
辞書数：約9万語 容量：256KB	MZ-1500用	ディスプレイ上で 4096色中の15色 (640×200ドット) 選択可能(※1)	容量：128KB
増設V-RAMボード	ボイスコミュニケーション インターフェイス	拡張ユニット	内部増設用3.5インチFD
MZ-1R27	MZ-1E26	MZ-1U09	MZ-1F21
容量：64KB	同梱ソフトとモデムホン (MZ-1X19)の組み合わせに より留守番電話やボイスメー ル機能が使用可能。	スロット数：2スロット	容量：640KB/基

※増設V-RAMボード装着時640×400ドット可能。

5 ソフトウェア

① 同梱ソフト

MZ-2500には、市場で広く使用されパソコンの標準BASICとして定着しているマイクロソフト系BASICに準拠したBASIC M-25と従来のMZのBASICを継承し、大幅な機能強化をしたBASIC S-25を同梱しています。以下に全同梱ソフト一覧表を記載します。

メディアNo.	1	2
ソフト名	BASIC	●BASIC M-25 ●BASIC S-25
	ユーティリティ	●ディスク(FORMAT, BACKUP等) ●ファイルコンバート (MZ-2000/1500等BASICから ファイルコンバート) ●PCGエディタ(PCG作成用ツール) ●プリンタインストール (各種プリンタサポートの為)
	デモンストレーション・プログラム	
		●テレホンデータベースソフト “テレホンソフト”

■BASICの説明

この2つのBASICで、新たにMZ-2500を買っていただいたお客様には、市場で広く使用されているマイクロソフト系BASICに準拠したBASIC M-25を使っていただけます。また、従来MZパソコンでシャープBASICになじんでおられる、お客様にはBASIC S-25で、異和感なく新しい機能を使い、より高度なプログラミングが作成できます。

●言語体系

BASIC M-25…マイクロソフト系BASIC

BASIC S-25…シャープ(MZ)系BASIC

●高速BASIC

国産8ビット機最高速

●高機能BASIC

命令語約250種類

①文字列、変数名、ラベル、ファイル名に漢字使用可

②256色及び16色のグラフィックス、64色及び8色のテキスト表示、4096色中15色表示できるパレットボード(オプション)をサポート

③その他

●ボイスレコーダコントロール命令(PLAY、FF、REW、APSS等)

●最大256KBの主記憶容量のサポート

●ランダムファイルの機能強化

●アルゴキー機能(電卓、カラーシミュレーション、オートダイヤル)のサポート

② P-CP/M(別売)の特徴について

■周辺機器の対応

●マウス対応

●モデムホン対応

データ通信、留守番電話、オートダイヤル機能

●辞書ROM対応

IOCSレベルでの文節変換

●パレットボード対応

●ボイスボード対応

■他のBASICとの互換性

●BASIC M-25

マイクロソフト系BASICからのソフトウェアの移植は簡単にできます。

●BASIC S-25

MZ-80B/2000/2200 S-BASIC } からファイルコンバートユーティリティによりMZ-2500ディスクに転送
MZ-700/1500 S-BASIC } して利用することが可能
MZ-80K/C SP } (ただし、若干の修正が必要)

■ファイルコンバートユーティリティ

シャープ(MZ)系BASICを、MZ-2500のBASIC S-25用ファイルへファイルをコンバートします。ただし、コンバート後若干の修正を必要とします。

■PCGエディタ

ゲームやグラフィックで使用するキャラクタなどが手軽に作れるツール

■プリンタインストールユーティリティ

プリンタインストールユーティリティを実行すると、各プリンタ名が一覧表示されます。カーソルキーによりプリンタを指定しリターンキーを押すことにより、そのプリンタが設定されます。また、その他の設定項目がある場合は、そのプリンタの仕様に合った設定をすることで使用できます。

プリンタ名の一覧表示中不在の場合は、新規登録で項目を設定することにより使用できます。さらに、上記設定内容をディスクに登録することにより、次回から設定する必要がありません。

(対応プリンタ)

シャープ	NEC	EPSON
MZ-80P4	CE-515P	PC-PR201
MZ-80P5	CZ-800P	PC-PR101
MZ-80P6	CZ-80PK	PC-PR406
MZ-1P03	CZ-8PD2	UP130K
MZ-1P03	CZ-8PK2	
MZ-1P06	CZ-8PP2	
MZ-1P07(A)		
MZ-1P10(A)		
MZ-1P11(A)		
MZ-1P17		

■テレホンソフト

テレホンソフトの機能概要

MZ-2500のテレホンソフトには、電話、データ通信、データベース、データ設計やデータ変換、ダイレクトダイヤルなどの機能。また、オプションのボイスコミュニケーションインターフェイスに同梱されているソフトを使用することにより、留守番電話やボイスメールなどの機能も使用できます。

■P-CP/M(別売)とCP / M2.2の互換性

Personal CP/Mは、CP/M2.2と上位互換を保ち、CP/Mが開発者向けかビジネス分野向けに限定されているのに対し、PCP/Mは家庭、教育用、スモールビジネス向けに開発されたOSです。

また、同時に日本語対応の強力なスクリーンエディット機能をもった"WORDMASTER"を同梱しますので、開発用のエディターとして、また簡易日本語ワープロとして使用することができます。

	PCP/M	CP/M 2.2
①	オートログインによる自由なメディア交換アプリケーションによりBDOSエラーを回避できます	メディアを交換するとBDOSファンクション中で強制的にBDOSエラーとなってしまいます
②	AUX IN/AUX OUT等の補助入出力装置のサポートで通信機能を強化	PUN:、RDR:で対応
③	新たにスクリーン関係のBDOSファンクションが追加 Function J13: Direct Screen Function Cursor up, down等22種の機能	ESCシーケンスのみで対応
④	VCCPの採用 メニュー選択方式により、ユーザーにとって使いやすい	A) の表示

※PCP/Mは、CP/M2.2の②を除く機能を有しています。

■MZ-2000等の5.25" MFDのリード/ライト可能

DISK DEFユーティリティにより、C:、D: 5"に設定することにより従来のMZ-2000等で作成されたディスクをリード/ライト可能です。

DISK DEFユーティリティの選択画面は以下のようになっておりバース表示により選択（画面は変更の可能性有り）可能です。

ドライブNO.

A: MZ-2500 CFD

B: MZ-2500 CFD

2D 5.25" MFD

C: MZ-2000 MZ-3500 MZ-5500

D: MZ-2000 MZ-3500 MZ-5500

リバース表示にて選択

C:、D: 独立に機種名指定可

(注) 1. システムロードではCFDからのみとなります。

2. 外付MFDに対するFORMAT、BACKUPについてはMZ-2000フォーマットのみサポートしています。

■ANSIエスケープシーケンスサポート

約60種類のANSIエスケープシーケンスをサポートします。また、14種類のVT52のエスケープシーケンスもサポートします。

■シングルドライブにも対応

SETUP UTILITYにより、BUILT-IN DRIVEが1基又は2基を選択し、1基付きを選択した時、次のようになります。

A) PIP A:=B: * * [V]と入力すると

"SET DISK B: Push any key"

とメッセージ表示され、1基のドライブにA:、B:両方が割り当てられディスクを交互に入れることによりファイルのコピー可能。

■豊富なユーティリティを選択

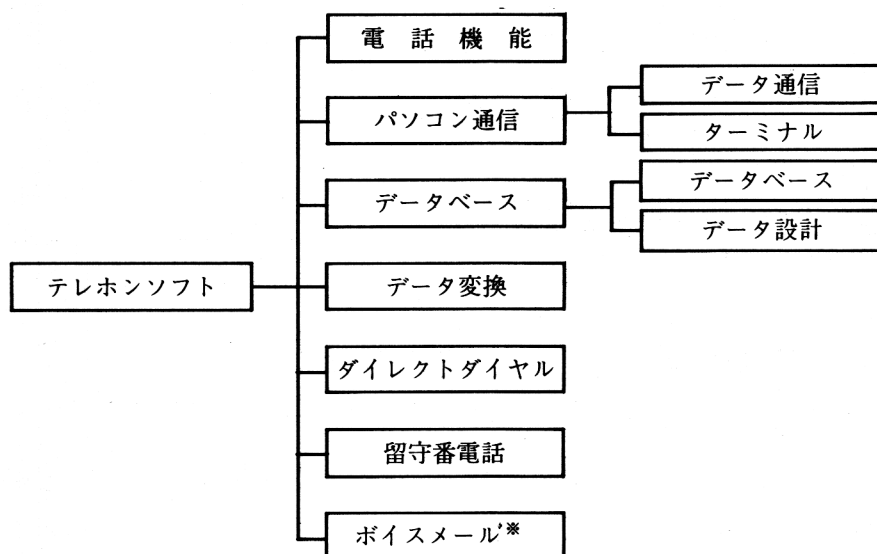
標準のCP/Mのユーティリティに加え、FILES、COPYDISK、SETUP等の便利なユーティリティをサポートしています。

■日本語化

400ラスタースタートを使用時、メッセージに漢字を使用。ただし、200ラスタースタート使用時は英字表示となります。(25行表示の為)

V

各機能説明



※別売のボイスコミュニケーションインターフェイスに同梱

1. 電話機能

ダイヤル機能には、検索・オートダイヤル・リダイヤルの各機能があります。

- 検索**.....あらかじめ登録されているメンバーの名前を入力できない時や名前は思い出せないが「確か東京に住んでいる人」と覚えている時地区名を入力すると、その地区に在住の方のすべてを表示します。
- オートダイヤル**.....電話キーを押すことにより、現在検索で呼び出されている、メンバーに対してダイヤルすることができます。
- リダイヤル**.....直前のオートダイヤルデータがリダイヤルの対象となります。また、オートダイヤルを指定し、会話中もしくはその他の理由で接続できなかった場合、選択画面が現われダイヤルを指定すると、すぐに発信できます。

2. データ通信機能

データ通信機能には、送信、受信の機能があります。

- 送信**.....送信には、即時送信と予約送信(モデムホン(MZ-1X19)使用時のみ)があります。即時送信とは、送りたいデータのファイル名と、電話番号を入力することによりデータを送信することができます。予約送信は即時送信で設定するもの他、日付と時刻がくると自動的にデータを送信することができます。
- 受信**.....受信の方法には自動と手動があります。モデムホン(MZ-1X19)以外で使用する場合は手動のみです。設定方法は、データ印字のON,OFF及び自動、手動の設定があります。データ印字をONにすると受信時刻、ID(識別コード)、エラー内容(エラーがかかった時のみ)を印字します。自動受信モードに設定した場合は、設定後データ通信の初期画面へ戻り待機し、手動の場合は、モデム/カプラの準備をした後ただちに受信画面へ移り待機します。

3. ターミナル機能

各種データベースから情報の授受が可能です。また、受け取った情報をファイルへ登録することや、プリンタへ打ち出すことができます。

4. データベース機能

データベース機能には、メンバーの登録、検索、修正及び印刷機能があります。

登録、修正……………スクリーンエディタ(画面上で作成する方法)方式により簡単にメンバーの登録や修正ができます。

検索……………電話機能の検索と同じ。(V-1.参照)

印刷……………印刷には一覧印刷とメール印刷があり、一覧印刷は現在選択されている項目の内容を印字します。メール印刷は、指定したメンバーの氏名、郵便番号、住所等の内容を自由にレイアウトし、印字できます。

5. データ設計機能

テレホンソフトのデータ設計機能には、データ設計、項目設計、グループ設計、印字レイアウト設計の各機能があります。

データ設計……………データドライブの設定、データメディアの設計、システムコピーの機能があり、データドライブ設定は、登録した名前、住所等のデータをどのドライブから読み込むか設定します。データメディアの設計は、1データの文字数の設定やデータメディアの作成、データのコピーができます。システムコピーは、テレホンソフトのコピーをします。

項目設計……………氏名、電話番号、住所等の項目を決めることができます。

グループ設計……………友人関係、会社関係等の知人をグループに分けることができます。

レイアウト設計……………ダイレクトメールシール(宛名書き)などへ印字する時のレイアウト設計ができます。

6. データ変換機能

データ変換機能で設定する項目は、変換方向とファイル形式があります。変換方向は、出力と入力。ファイル形式は、BASIC,アルゴキー機能(V-10.アルゴキー機能 参照)のオートダイヤルファイルのいずれかを設定します。

BASIC出力……………テレホンソフトのグループファイルをBASICのデータ(BRD)として登録します。

BASIC入力……………BASIC中のデータ(BRD)をテレホンソフトのグループファイルとして登録します。

**オートダイヤル
ファイル出力**……………テレホンソフトのグループファイルをオートダイヤル機能(V-10.アルゴキー機能参照)で使用されているデータ用として登録します。

**オートダイヤル
ファイル入力**……………オートダイヤル機能で使用されているデータファイルをテレホンソフトのグループファイルとして登録します。

7. ダイレクトダイヤル

初期画面で電話番号を入力し、電話キーを押すことによりダイヤルされます。

8.留守番電話機能 (別売のボイスコミュニケーションインターフェイス(MZ-1E26)に同梱)

留守中にかかってきた電話の確認や相手へ行き先などのメッセージを伝えることができます。

9.ボイスメール機能 (別売のボイスコミュニケーションインターフェイス(MZ-1E26)に同梱)

設定した個人や会社等へ自動的に電話発信しメッセージを伝えます。商店の顧客への宣伝や、友人、知人への年始の挨拶等に便利です。

10.アルゴキー機能 (ヘルプ機能)

MZ-2500には、ユーザーの方に少しでも便利に使っていただけるよう、BASICやテレホンソフト使用時にも、アルゴキーを押すことにより割り込みがかけられ、簡単に電卓機能、カラーシミュレーション機能、オートダイヤル機能の各機能を利用することができます。

11.電卓機能

①手順

- アルゴキーを押すと電卓、カラーシミュレーション、オートダイヤルの選択画面へ移ります。
- 電卓機能を指定します。
- 画面に電卓が現われ、使用可能となります。

②使用方法

- 10進、16進を指定しテンキーにより数値を入力し計算する。(普通の電卓と同じ使い方)
また、リターンキーを利用して、計算した数値をキーボードから入力されたように取り込むことができます。

12.カラーシミュレーション機能 (多色の利用を効率よく行えるように、CRTにどのような色が表示できるかを仮表示してみせる機能です。)

①手順

- アルゴキーを押し、カラーシミュレーション機能を選択します。
- 画面下部にカラーモードに応じて、4色、16色、256色、4096色のカラーシミュレーション画面が現われます。

②使用方法

- 4色、16色、256色、4096色(別売のパレットボード(MZ-1M10)装着時)のいずれかが、自動的に選択されます。

〈16色モード〉

画面に16コの枠が出力され、パレットナンバー0から順に16色表示されます。
変更したい色のところへカーソルを移動し、カーソルキーで色を変更します。

〈256色モード〉

画面に3コの枠が出力され、3種類の色が表示されます。また、各枠の右横にRGB(赤、緑、青)の強さを示したメーターを操作することにより色の確認や比較ができます。(パレット機能はありません)

〈4096色モード〉

画面に16コの枠が出力され、16種類の色が表示されます。また、右端にRGB(赤、緑、青)の強さを示したメーターを操作することにより色の確認や比較ができます。

13.オートダイヤル機能

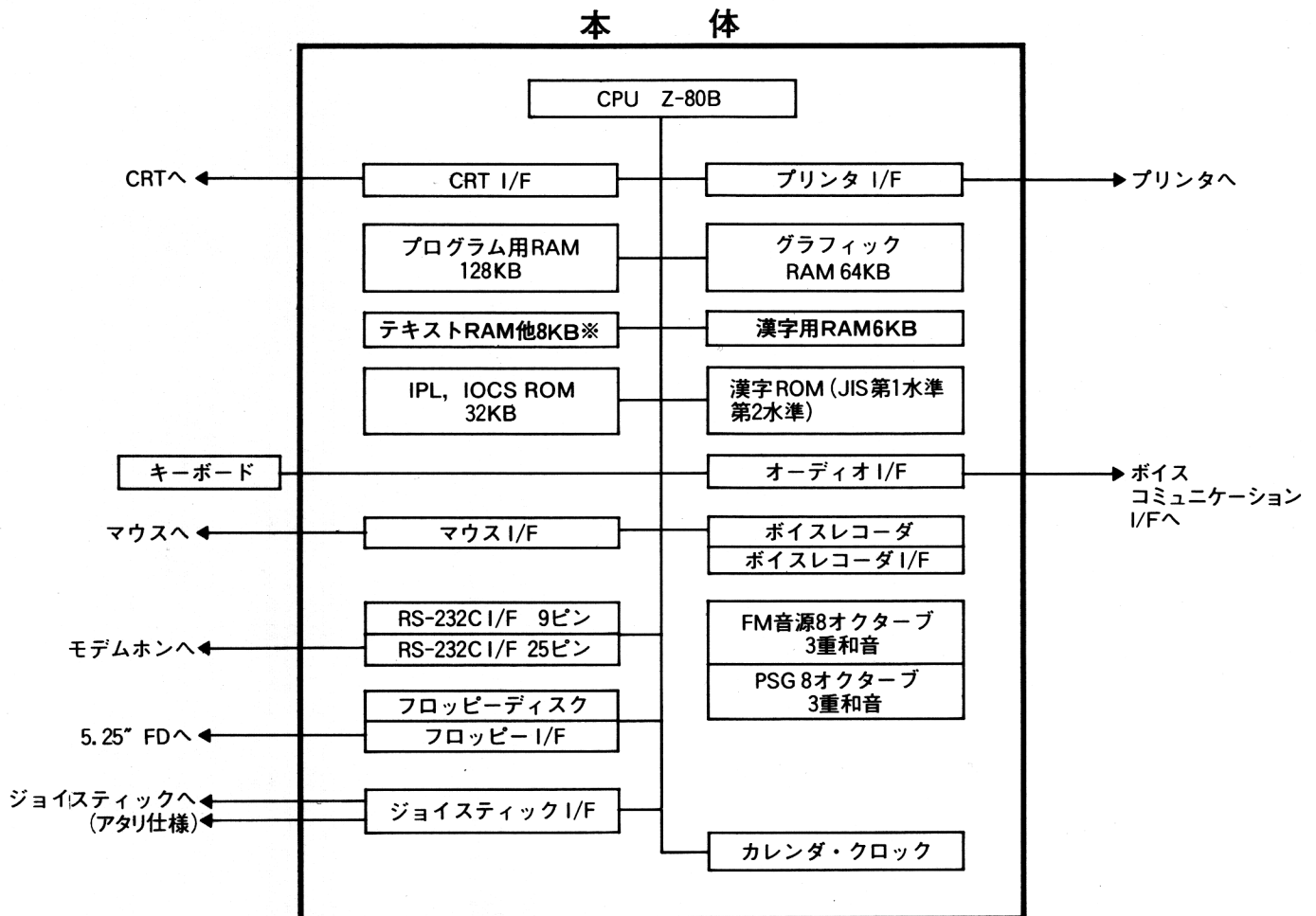
①手順

- アルゴキーを押し、オートダイヤル機能を選択します。

②使用方法

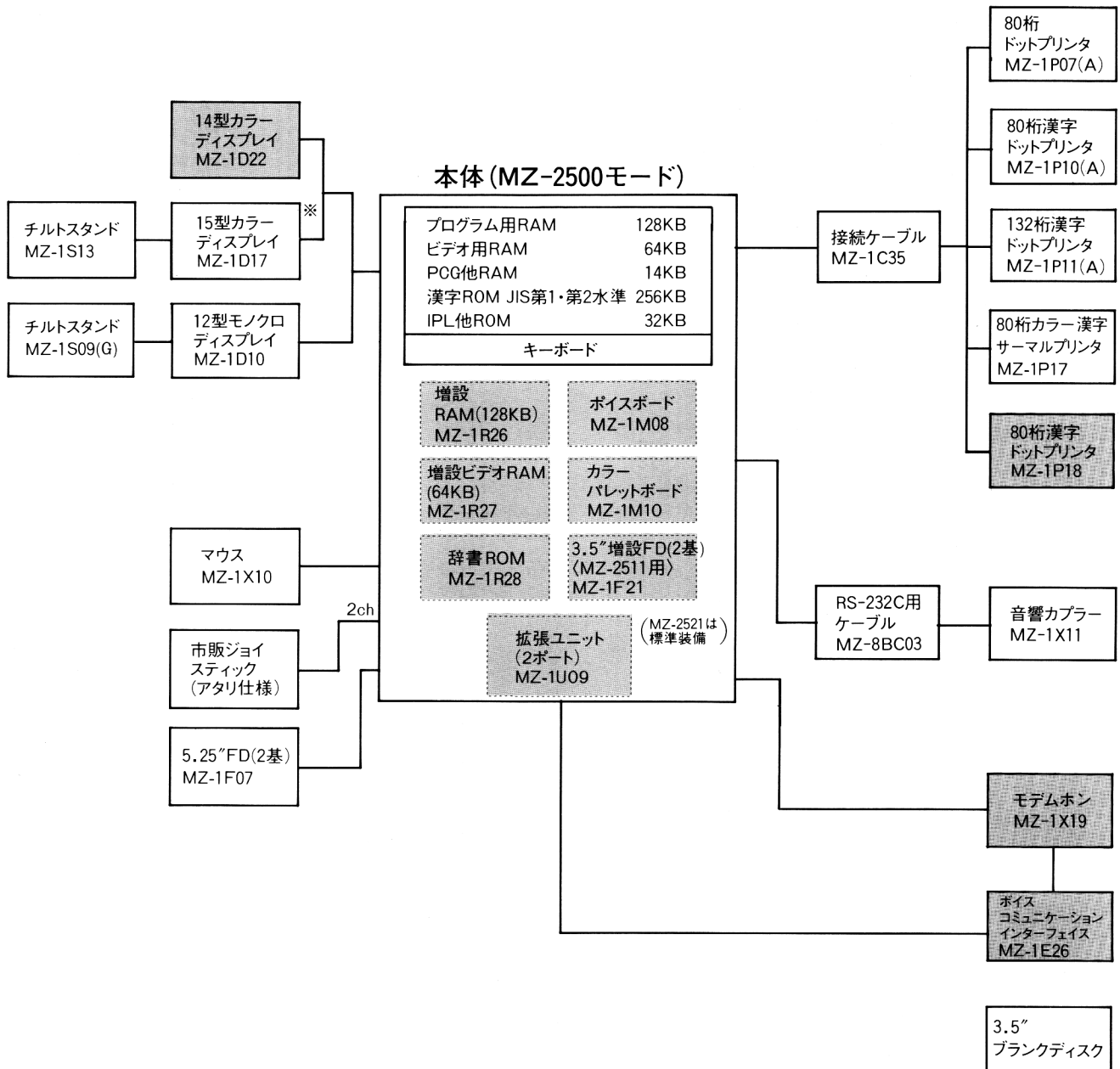
- 電話帳画面(氏名、電話番号、備考)が出力され、名前、番号等の項目で電話の相手を検索し、電話キーを押すことより自動的に電話をかけることができます。
(別売のモデムホン(MZ-1X19)が必要)

VI 製品構成図

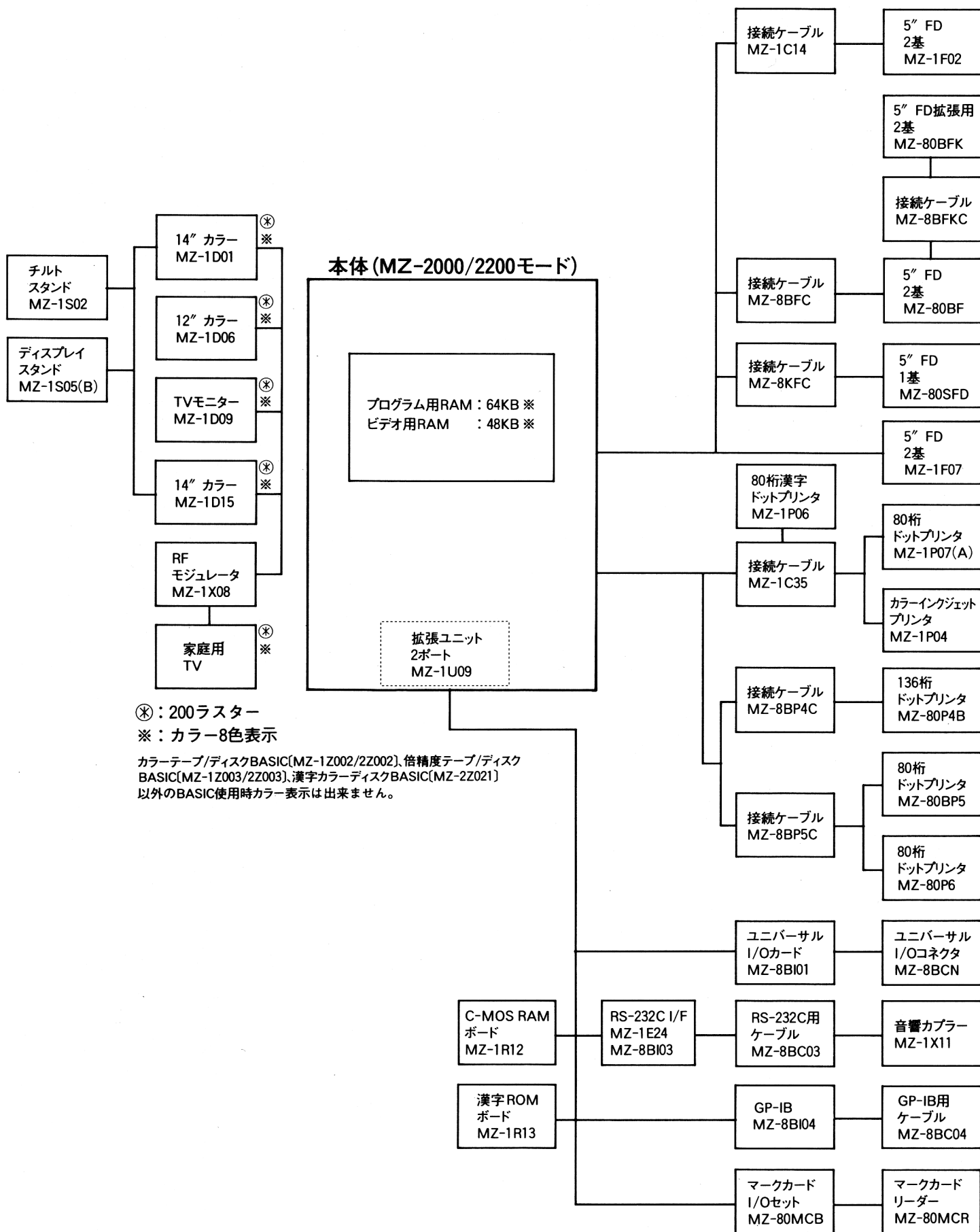


※テキスト内容
CG : 2KB
PCG : 6KB

Ⅶ システム構成図



本体内の点線部分及び本体外のはすべてオプションです。
構成図中の■印は新製品です。

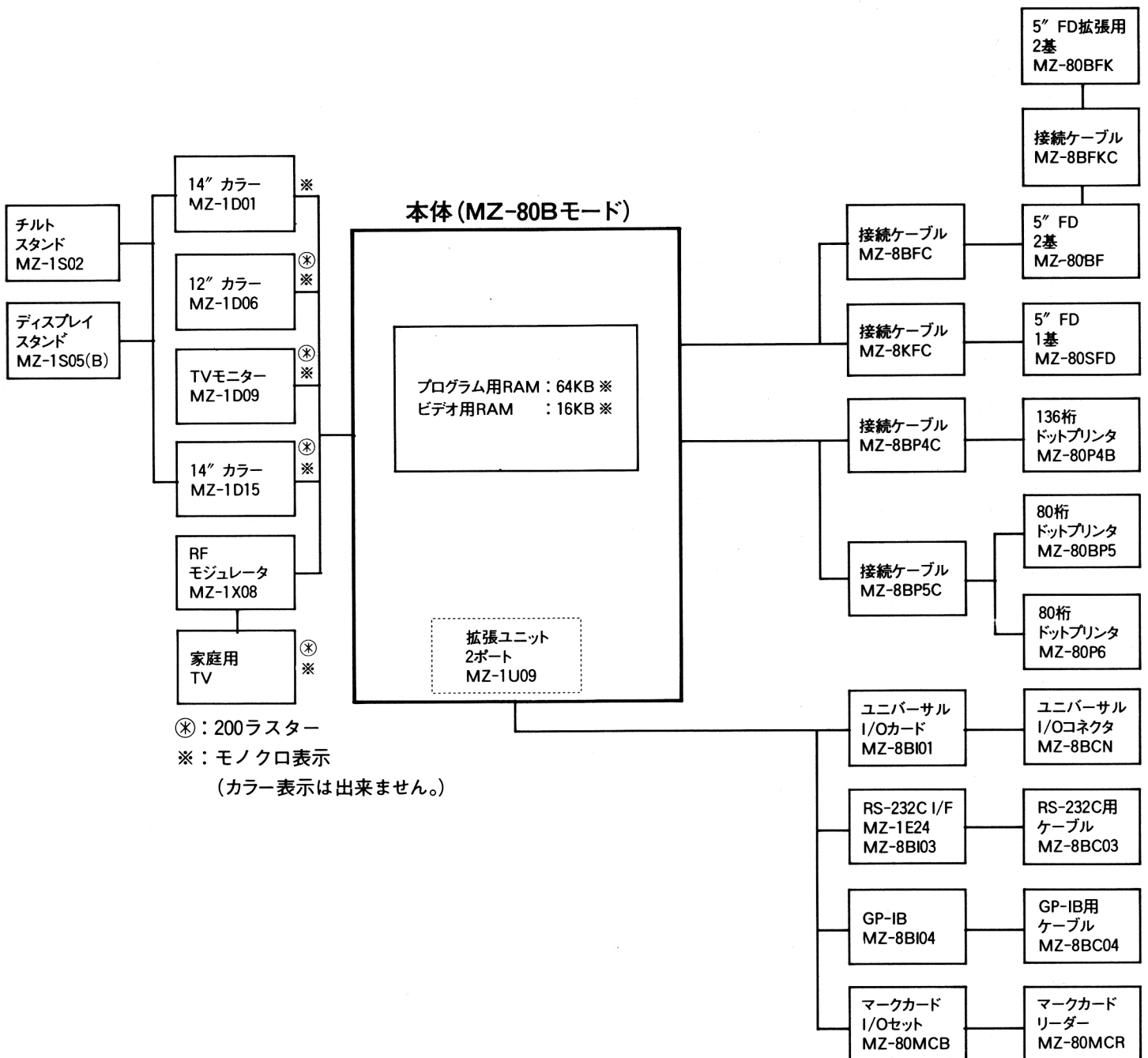


⊗ : 200ラスター
 ※ : カラー8色表示

カラーテープ/ディスクBASIC(MZ-1Z002/2Z002)、倍精度テープ/ディスク
 BASIC(MZ-1Z003/2Z003)、漢字カラーディスクBASIC(MZ-2Z021)
 以外のBASIC使用時カラー表示は出来ません。

本体内の点線部分及び本体外のものすべて別売です。

※本体はプログラム用RAM : 128KB、ビデオ用RAM : 64KBを装備していますが、
 ソフトの関係上プログラム用RAM : 64KB、ビデオ用RAM : 48KBの使用となります。



本体内の点線部分及び本体外のはすべて別売です。

※本体はプログラム用RAM : 128KB、ビデオ用RAM : 64KBを装備していますが、ソフトの関係上プログラム用RAM : 64KB、ビデオ用RAM : 16KBの使用となります。

VII 他社製品比較

		MZ-2521	N社16ビット機	N社8ビット機	F社8ビット機
CPU		Z-80B(6MHz/4MHz)	V30(8MHz)	Z-80Aコンパチ	MBL68B09(8MHz)
サブCPU		—	—	Z-80Aコンパチ	Z-80A(オプション)
ROM(SYSTEM)		32KB	96KB	98KB	44KB
プログラム用RAM		128KB 最大256KB	128KB 最大640KB(拡張スロット増設合せて)	64KB	128KB 最大256KB
ビデオ用RAM		64KB 最大128KB	96KB	48KB	48KB
RAM(PCG他)		14KB	12KB	4KB	—
漢字	第一水準	○	○	○	○
	第二水準	○	○	×	×
辞書ROM		○(オプション)	×	×	×
音楽機能		8オクターブ6重和音 内3重和音はFM音源	単音 FM電源 8オクターブ 6重和音(オプション)	8オクターブ6重和音 内3重和音はFM音源	8オクターブ 3重和音
テキスト画面		80桁×25行/20行 40桁×25行/20行	← ←	← ←	← ←
グラフィック画面	640×400 4色(※16色)/1面	640×400 8色/1画面 (4096色中/1画面オプション)	640×400単色/1面	640×400 2面/1面	
	640×200 16色/1面(※2面)	640×200 8色/2画面 (4096色中/2画面オプション)	640×200 8色/1面	←	
		×	640×200単色/3面	←	
	320×200 16色/2面(※4面)	×	640×200 8色		
	320×200 256色/1面(※2面)		(512色中)/1面		
日本語表示		40桁×25行/20行	←	←	40桁×25行
外部記憶		3.5"FD(640KB)×2 CMT(ボイスレコーダ)×1	←	5"FD(320KB)×2	3.5"FD(320KB)×2
I/F	RS-232C	2CH(9ピン/25ピン)	1CH	←	オプション
	プリンタ	○	○	○	○
	マウス	○	○	—	オプション
	ジョイスティック	2CH	2CH(オプション)	×	2CH(オプション)
	CRT	RGBリニア/RGBI/B/W	←	RGBリニア/RGB /ビデオ/RF	RGBI/ビデオ
	IOポート	2(オプション)	2	3	2
	CMT	○	×	○	○
標準価格			298,000円	258,000円 (model30)	238,000円

※印はオプションの増設グラフィック・RAM(MZ-1 R27)装着時です。

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

SHARP